

(社) 日本塗料工業会登録	
登録番号	M03013
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆
問い合わせ先	<a href="http://www.toryo.or.jp">http://www.toryo.or.jp</a>

厚膜型エポキシ樹脂下地調整剤

**ボウジンテックス**

# エポキシパテ

**BOUJINTEX EPOXY PUTTY**

エポキシ樹脂系で肉やせの少ない高強度の不陸調整用充填材です。

## 用途

1. モルタル・コンクリート面のクラック・不陸の充填

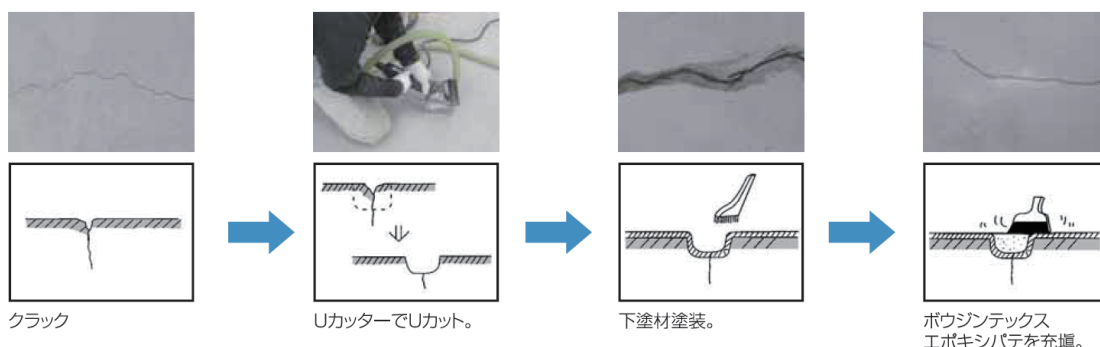
## 特長

1. 肉痩せが少ない。
2. 主剤：硬化剤の混合比が1：1で、作業性に優れる。
3. 主剤白、硬化剤黒の組み合わせなので混合状態がわかりやすい。  
(混合するとグレーになる)

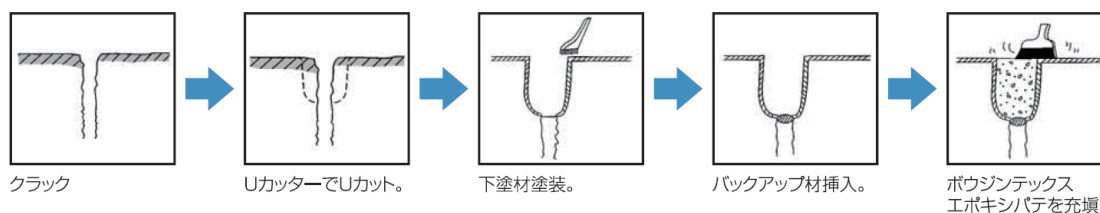
## クラック処理

クラック等をエポキシパテで充填した上に薄膜塗料を塗装すると、パテ処理部が目立ちますので、あらかじめご了承ください。(※ヘアクラックの場合は下塗材にボウジンテックスフィラーを混合して処理してください。)

### ●幅が2mm以下のクラック補修



### ●幅が3mm以上のクラック補修



## 適合上塗り材

水系ボウジンテックスアルファ・水系ボウジンテックスE・水系ボウジンテックスU・水系ボウジンテックス#300  
ボウジンテックス#1000・ボウジンテックス#2000・ボウジンテックス#5000U  
ボウジンテックス#5000Uハードコート・ボウジンテックスUワイド・ボウジンテックスエポワイド・  
ボウジンテックス#8000・ボウジンテックス#2700EX

●上塗り材施工前に、強化シーラーが下塗りとして必要な上塗り材  
ボウジンテックスタフタイトU

●上塗り材施工前に、#2700D黒が下塗りとして必要な上塗り材  
ボウジンテックス#2700DG・#8700DL

## 塗装仕様

### ●上塗りがボウジンテックス # 2 0 0 0 の場合

工程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数	塗付量	塗面積	可使用時間	塗装間隔 (23℃)		
				(回)	(kg/m <sup>2</sup> /回)	(m <sup>2</sup> /セット)	(23℃)	工程内	工程間	最終養生
素地調整 (1)	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ（モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上）、表面層の水分率5%以下（デジタル水分計）とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリッシャーまたはライナックス等で塗料が含侵する下地面になるまで目粗しを行う。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去する。									
素地調整 (2)	クラック部はUカットし、不陸部は脆弱層を除去する。次いで丁寧に清掃し、充分乾燥させる。									
下塗り	ボウジンテックス浸透性シーラーエポ 主剤 10.5 kg 硬化剤 3.5 kg	—	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	88~117	1h以内	—	4h以上 48h以内	—
不陸調整	ボウジンテックスエポキシパテ 主剤 2 kg 硬化剤 2 kg	—	パテベラ	—	—	—	※表1参照	※表2参照	—	—
上塗り	ボウジンテックス # 2 0 0 0 主剤 12 kg 硬化剤 4 kg	13~25% #2000シンナー	ハケ ローラー	2	0.16~0.2	40~50	5h以内	6h以上	—	16h以上 完全硬化2日以上

※希釈率は、フィラーを除く主剤・硬化剤合計に対する率です。

## 表 1

### ●ボウジンテックスエポキシパテの可使用時間

	気温		
	10℃	20℃	30℃
S型	使用不可	20分以内	10分以内
W型	15分以内	10分以内	5分以内

## 表 2

### ●ボウジンテックスエポキシパテを施工してから上塗り塗装までの塗装間隔

		気温		
		10℃	20℃	30℃
S型	水上上塗材	使用不可	4h以上	2h以上
	中・厚膜型上塗材		4h以上	2h以上
	溶剤系上塗材		5h以上	3h以上
W型	水上上塗材	4h以上	2h以上	1.5h以上
	中・厚膜型上塗材	4h以上	2h以上	1.5h以上
	溶剤系上塗材	5h以上	3h以上	2h以上

※硬化不良のおそれがありますので、S型は10℃以下で使用しないでください。

## 荷 姿

ボウジンテックス エポキシパテ 4kgセット（主剤 2kg 硬化剤 2kg）

※硬化剤は S型（夏用）、W型（冬用）があります。

## 注意事項

1. 施工時の気温が30℃を超える場合、可使用時間が非常に短くなりますので、混合後はすぐにご使用ください。
2. 気温5℃以下の施工は避けてください。
3. 可使用時間内に使い切る量だけを計量し、充分混合攪拌してください。
4. クラック等をエポキシパテで充填した上に薄膜塗料を塗装すると、パテ処理部が目立ちますので、あらかじめご了承ください。
5. 塗装による臭気で近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
6. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質（VOC等）に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
7. 材料の保管、取り扱い、消防法、労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。
8. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート（SDS）をご参照ください。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151  
東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・仙台・札幌  
カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

OND2103